

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和07年12月15日

計画の名称	公共用水域の水質保全重点計画													
計画の期間	令和02年度 ~ 令和05年度（4年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	袋井市													
計画の目標	良好な水環境を将来の世代に引き継いでいくため、公共用水域の水質を保全する。 持続可能な污水处理の運営を行うため、既整備地区において効率的な運営管理手法について検討する。													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		1,261	A	1,261	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（2020年度当初）	（2021年度末）	（2023年度末）
1	下水道処理人口普及率を47.2%に向上させる。 下水道処理人口普及率 = 下水道処理人口 / 行政人口（管渠整備） 44.6% (R1末) から47.2% (R5末) に向上させる。	45%	46%	47%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	袋井市	直接	袋井市	管渠（ 污水）	新設	袋井処理区管渠整備	下水道整備面積 27ha 幹 線延長0.95km	袋井市						960		策定済
	A07-002	下水道	一般	袋井市	直接	袋井市	管渠（ 污水）	新設	浅羽処理区管渠整備	下水道整備面積 14ha	袋井市						247		策定済
	A07-003	下水道	一般	袋井市	直接	袋井市	-	-	事業計画（変更）策定	下水道事業区域の見直し	袋井市						14		-
	A07-004	下水道	一般	袋井市	直接	袋井市	管渠（ 污水）	新設	管路実施設計	下水道事業区域の見直しによ る管路設計	袋井市						40		-
											小計						1,261		
											合計						1,261		

事後評価	
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
数値目標の達成状況や事業効果の発現状況を検証し、その結果を踏まえて下水道部局により評価した。	令和7年10月
	公表の方法 袋井市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	整備計画に基づき、管路施設の整備を行い、量的指標の目標値47.2%を上回る47.9%の普及率を達成し、公共用水域の水質保全と生活環境の改善に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理人口 / 行政人口		
	最 終 目標値	47%	
	最 終 実績値	48%	